

第49回全国高等学校総合文化祭開会行事実施等業務企画提案審査要領

1 審査方法

審査は、第49回全国高等学校総合文化祭香川県実行委員会に設置された選定委員会において次の要領で行う。

- (1) 企画提案書等が仕様書を満たしているかについて書類審査を行う。また、必要に応じて審査期間中に企画提案書等の詳細に関する追加資料の提出を求めることがある。
- (2) 前項の書類審査により、参加資格を満たしておりかつ企画提案書等が仕様書を満たしている応募者を対象にプレゼンテーションを実施し、下記2に基づき候補者を選定する。

2 契約予定者の選定

選定委員会は、次の評価基準に従って、6年度・7年度を一体として、応募者から提出された企画提案書等を評価する。選定委員会の各委員の評価点数の合計を応募者の得点とし、最も得点の高い応募者を候補者として選定する。なお、得点の最も高い応募者が2者以上いる場合は、選定委員会で協議の上、契約予定者を選定する。

3 評価項目

(1) 評価項目及び配点

評 価 項 目	配点
1 企画内容	5 0
(1) 全国高等学校総合文化祭の目的を踏まえ、高校生の活躍を意識した、魅力的かつ工夫をこらした提案がされているか。	1 0
(2) 会場となるあなぶきアリーナ香川及び水城通りの立地・特性を理解した提案がされているか。	1 0
(3) 総合開会式について、仕様書に基づいた具体的な企画となっているか。	1 0
(4) パレードについて、仕様書に基づいた具体的な企画となっているか。	1 0

(5) 安全に配慮した企画となっているか。	10
2 事業実施体制・運営	30
(1) 実施体制は、現実的かつ効果的であるか。	10
(2) スケジュールは、現実的であり、かつ、きちんと管理されるものとなっているか。	10
(2) 過去の実績から、受託能力があり、その知識、経験、ノウハウ等を本業務に十分生かせることが期待できるか。	10
3 経済合理性	20
(1) 大会の事業費の積算は、詳細かつ妥当な見積もりとなっているか。	10
(2) 経費が必要なものは漏れなく計上されているか。	10

(2) 評価基準

(1)の表の右の欄の各項目について、次のとおり、5段階評価で採点する。各委員の評価点は100点とする。すべての委員の合計点の5割を基準点として設定し、この点数を満たす企画提案がないときは、採用者なしとする。

評価	点数
非常に優れている	10点
優れている	8点
普通	6点
劣っている	4点
非常に劣っている	2点